

防犯に関する意識調査



青森県警察特殊詐欺被害防止
キャラクター「サギかもくん」

令和4年1月

青森県警察本部生活安全企画課

目 次

1	調査の概要	1
2	調査結果	
Q1	性別・年齢・居住地について	1
Q2	県内の治安についてどう感じているか	2
Q3	「安全・安心なまちづくり」に特に必要だと思うもの	2
Q4	地域の安全に関する情報で知りたいもの	3
Q5	地域の安全に関する情報の入手方法	3
Q6	防犯カメラの設置について	4
(1)	防犯カメラの設置で安心を感じるか	4
(2)	防犯カメラの効果について	5
(3)	どのような場所に防犯カメラの設置したらよいか	5
Q7	防犯活動や防犯対策についての意見、要望等	6

1 調査の概要

(1) 調査主題

防犯に関する意識調査

(2) 調査目的

青森県警察では、県民が安全・安心を実感できるよう、パトロール等の街頭における警戒活動や、子どもに対する前兆事案等に関する地域安全情報の発信等、犯罪抑止活動及び防犯に配慮した生活環境の整備を県、県民、事業者、自主防犯ボランティア等と連携して実施しているが「安全で安心な青森県」を実現するためには、これらの活動を一層強化するとともに、県全体で防犯に関する意識を高める必要があると考えている。

そこで県民から防犯に関する意識と意見を聞き、今後の施策に役立てるためのアンケートを実施したものを。

2 調査時期

令和3年11月8日から12月3日までの間

3 調査対象・回答者

県内で運転免許更新を行っている7施設（青森県運転免許センター、八戸、弘前、むつ各自動車運転免許試験場、五所川原、十和田、三沢各警察署）における優良講習受講者及び警察署における防犯講話受講者の合計1,212名から回答を得たもの。

4 区分別内訳（Q1「性別・年齢・居住地」について集計したもの）

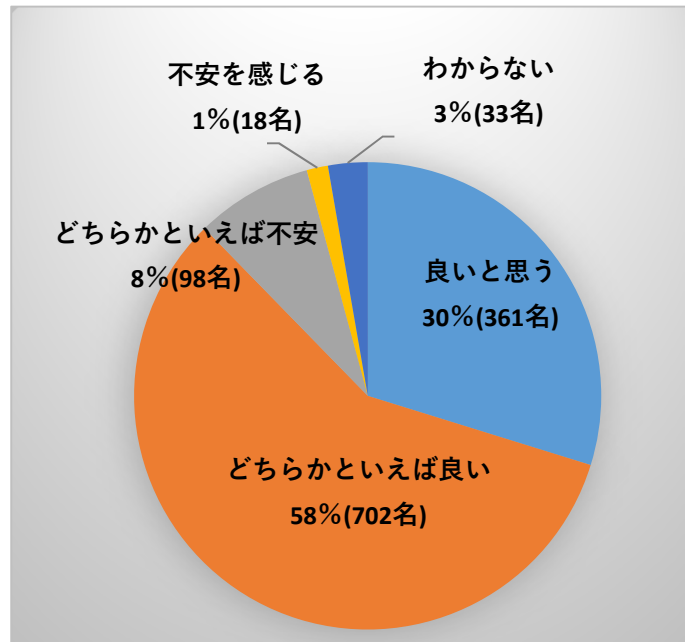
区分		回答者(人)	百分率
合計		1,212	100%
性別	男性	536	44%
	女性	676	56%
年齢別	10歳代	2	0%
	20歳代	149	12%
	30歳代	184	15%
	40歳代	251	21%
	50歳代	294	24%
	60歳代	317	26%
	70歳以上	15	1%
地域別	東青	351	29%
	中南	182	15%
	三八	275	23%
	西北	112	9%
	上北	189	16%
	下北	103	8%

5 数字について

結果は回答者数を100とした百分率で表示しているが、端数処理により100%にならない場合がある。

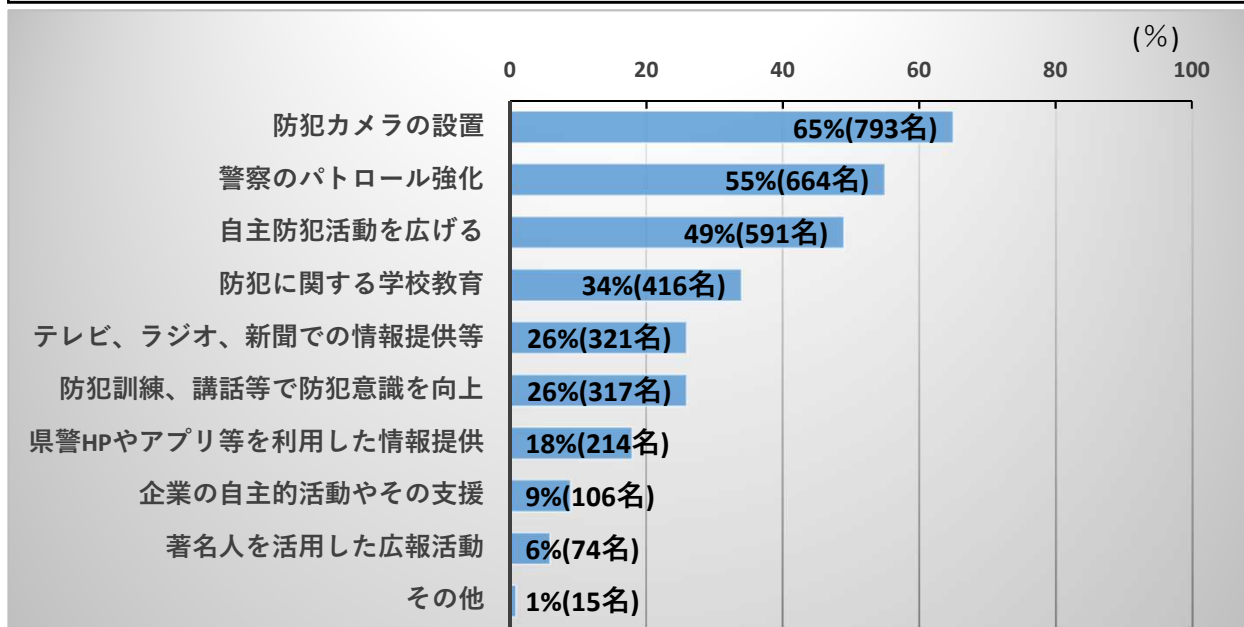
また、複数回答の百分率も回答数を回答者数で除した比率である。

Q2 あなたは、県内の治安についてどう感じていますか。（回答は1つ）



県内の治安状況について「良いと思う」との回答割合が30%、「どちらかといえば良い」が58%で全体の88%を占めている。

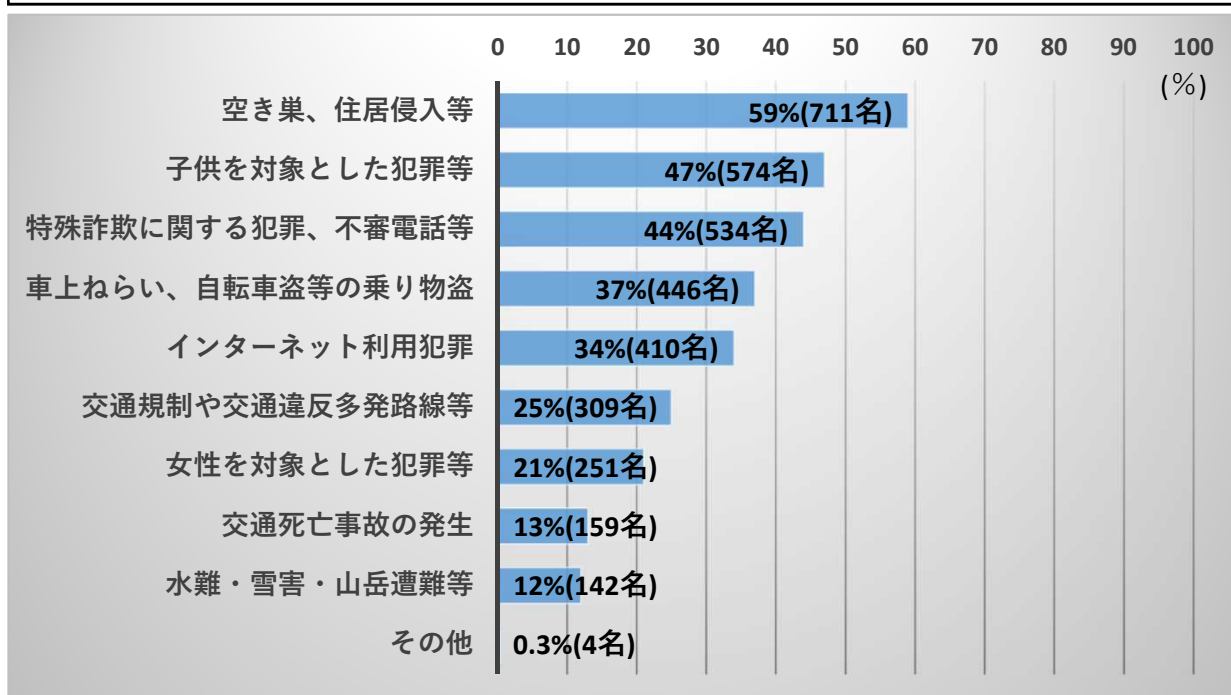
Q3 青森県では、行政・警察・県民・事業者が一体となって「犯罪のない安全・安心まちづくり」を推進していますが、あなたは「安全・安心なまちづくり」に特に必要なものは何だと思いませんか。（回答は3つ）



「安全・安心まちづくり」に必要なものとして「防犯カメラの設置」との回答が65%、続いて「警察のパトロール強化」が55%、「自主防犯活動を広げる」が49%となっている。

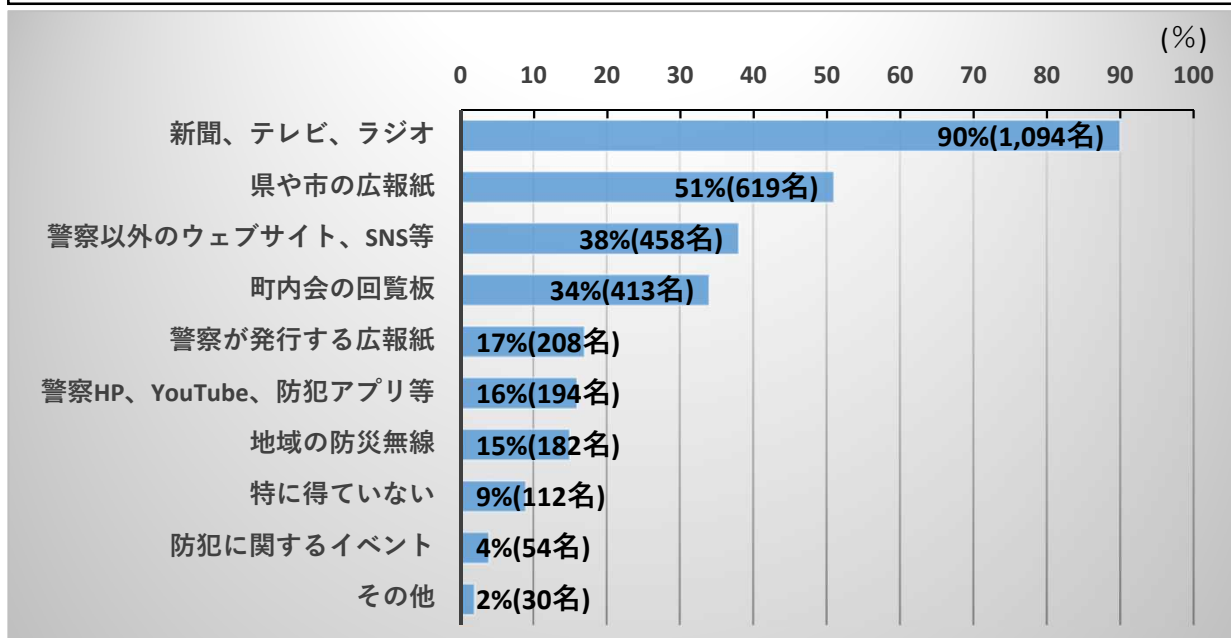
その他の意見としては「犯罪・事件・事故が起きたら速やかな広報」や「子どもへのSNS等の防犯教育の強化」等である。

Q4 あなたは地域の安全に関する情報としてどんなものを知りたいですか。
(回答は3つ)



地域安全に関する情報に関し知りたいものは「空き巣、住居侵入等」が59%「子どもを対象とした犯罪等」が47%、「特殊詐欺に関する犯罪等」が44%となっている。その他については「いたずらや嫌がらせ」等である。

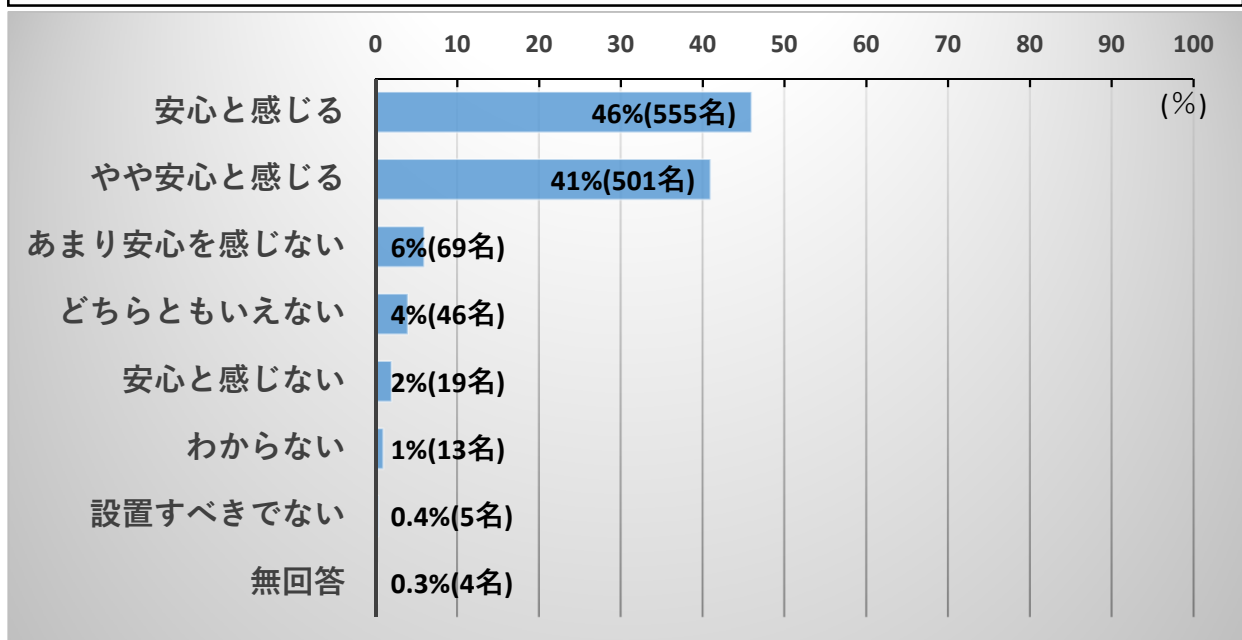
Q5 あなたは地域の安全に関する情報を主にどのような方法で入手していますか。
(回答は3つ)



地域安全に関する情報の入手方法として、「新聞・テレビ・ラジオ」が90%と大半を占め、続いて「県や市の広報紙」が51%、「警察以外のウェブサイト、SNS」が38%、「町内会の回覧板」が34%と続いている。

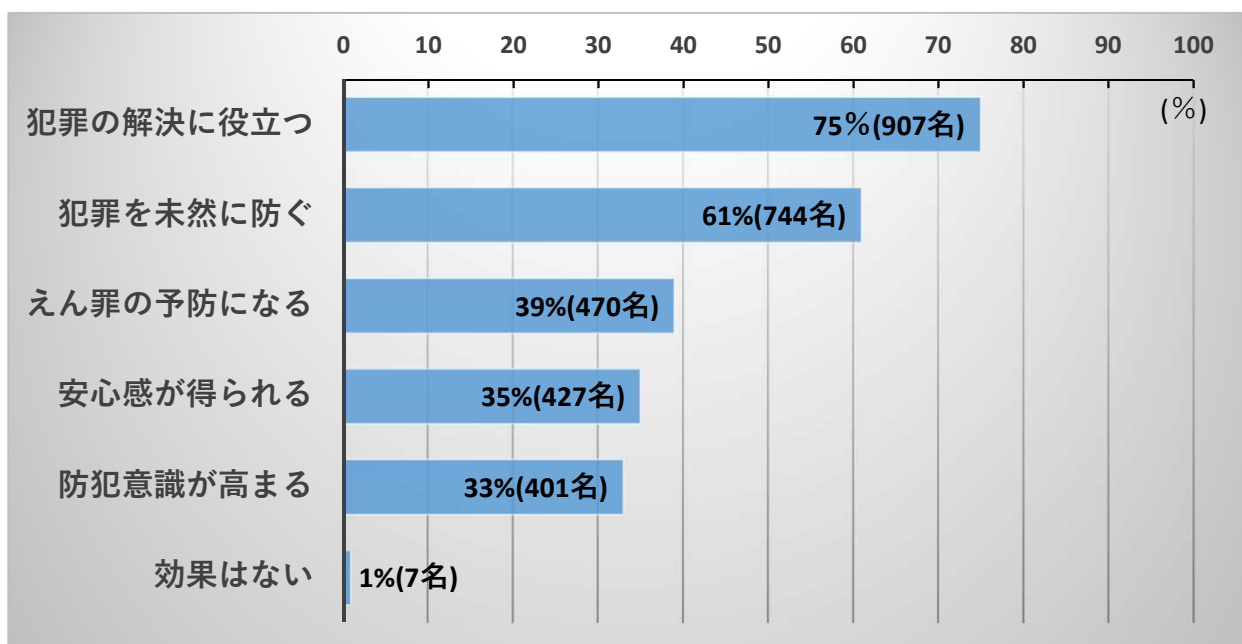
その他については「自治体や職場からのメール」等である。

Q6 防犯に配慮した生活環境の整備のため、県警察では防犯カメラの設置促進事業を展開していますが、防犯カメラの設置について伺います。
 (1) あなたは防犯カメラを設置していることで安心を感じますか。
 (回答は1つ)



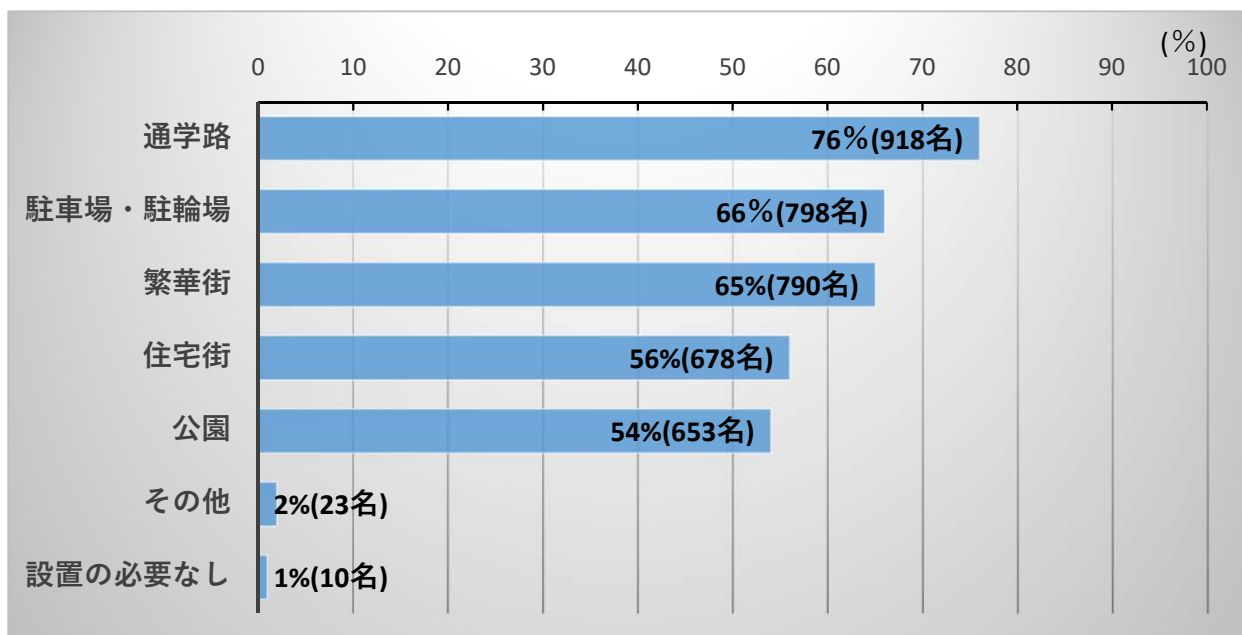
防犯カメラの設置で「安心を感じる」との回答が46%、「やや安心と感じる」が41%と2つの回答で全体の87%を占めている。

Q6 (2) あなたは防犯カメラにはどのような効果があると思いますか。
 (複数回答可)



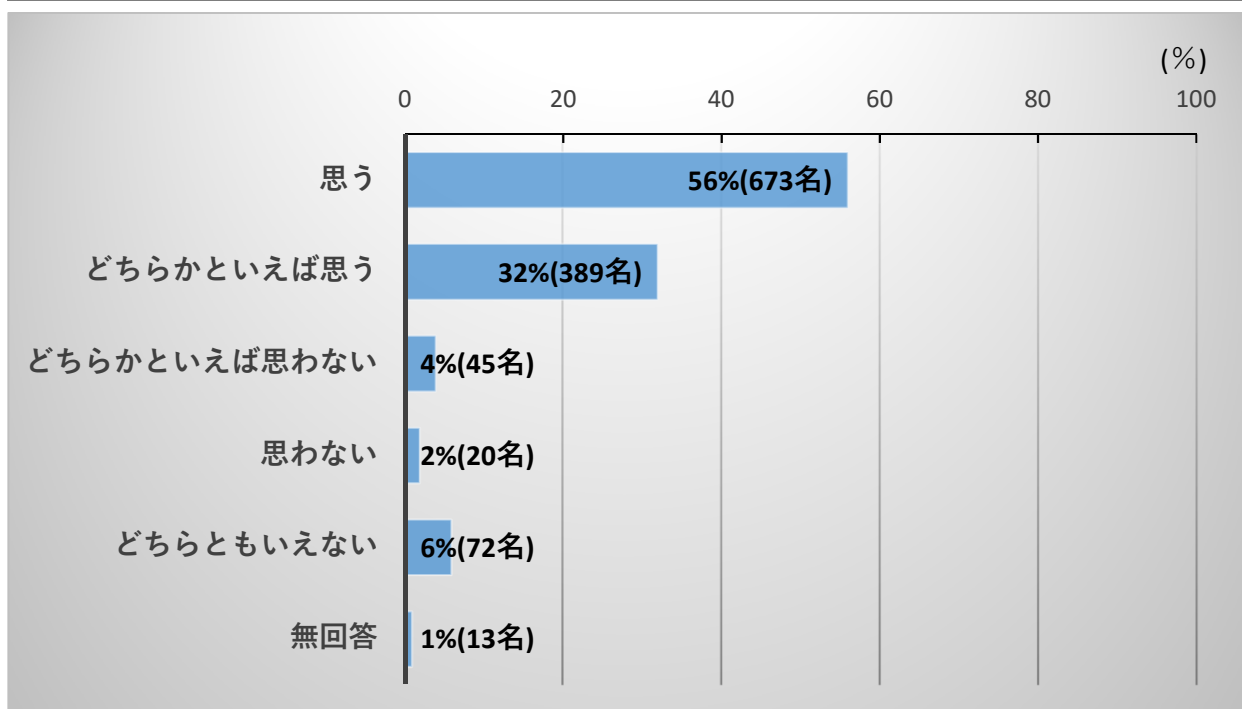
防犯カメラの効果として「犯罪の解決に役立つ」が75%、「犯罪を未然に防ぐ」が61%、続いて「えん罪の予防」が39%、「安心感が得られる」が35%、「防犯意識が高まる」が33%となっている。

Q6 (3) あなたはどのような場所に防犯カメラを設置した方が良いと思いますか。(複数回答可)



防犯カメラの設置場所について「通学路」との回答が76%、「駐車場・駐輪場」が66%、「繁華街」が65%、続いて「住宅街」が56%、「公園」が54%となっている。その他は「犯罪・事故の多発場所」、「駅」、「公共施設」、「交差点」等である。

Q6 (4) あなたの住まいの地域に防犯カメラを設置してほしいと思いますか。



「居住地へ防犯カメラを設置してほしいと思うか」との設問に対し「思う」が56%、「どちらかといえば思う」が32%で全体の88%を占めている。

Q7 防犯活動や防犯対策について、ご意見、ご要望の記載をお願いします。

(主なもの)

- パトカーが走っていると安心するので、パトロールを強化してもらいたい。
- 通学時間帯の見守りパトロールを増やしてほしい。
- 子どもを守れる防犯対策をお願いしたい。
- 交番が不在にしていることが多々あり、緊急時に交番が留守だと不安を感じる。
- 防犯カメラがあると安心感を得られるので、設置を推進して台数を増やしてほしい。
- 青森県は防犯カメラが少ないと聞いたことがあるので、改善してほしい。
- 防犯カメラにより犯罪防止や事件解決のほか、各種トラブルも防げると思う。
- 防犯カメラをプライバシーの侵害とするのは、時代遅れである。
- 犯罪発生時の迅速な広報が必要。
- 田舎なので防犯に疎く、情報も取れないため、テレビや新聞等のメディアで様々な防犯情報を流してほしい。
- 老若男女問わず情報を知ることが出来るようになるとうい。
- 子どもを対象とした防犯教室や教育の強化
- 若い人を巻き込んだ防犯活動を推進してはどうか。
- あおり運転を取り締まるべき。
- 無謀な運転が多いので、交通取り締まりを強化してほしい。
- 迷惑駐車している車を取り締まってほしい。